



★新着ニュース

「下関越冬甘熟みかんひとめぼれ」を生産する下関柑橘組合が総会を開催！

下関農林事務所農業部

平成30年8月17日（金）、下関柑橘組合が、総会と研修会を開催しました。

総会では、安成組合長が、「今年は雨が少なく干ばつの影響が心配されるが、かん水や摘果などの栽培管理をがんばろう」と挨拶し、総会議事は全て承認されました。

研修会では、「下関越冬甘熟みかんひとめぼれ(以下、ひとめぼれ)」の販売促進活動について、これまでの取組を振り返るとともに今年度の活動を、組合員及び関係機関で確認しました。

当組合では、「ひとめぼれ」のPRを目的に、2年前からハート型みかんの生産に取り組んでおり、昨年度は、恋人の聖地である海峡ゆめタワーにおいて、ハート型みかんを使った「ひとめぼれ」の販売促進イベントを開催しました。本年度は、ハート型みかんの型枠改良に取り組む、より多くのハート型みかんを生産し、消費者のみなさんも楽しめるイベントを行うこととしています。みなさん、お楽しみに！

下関農林事務所農業部は、今後も栽培技術の研鑽や積極的なPR活動を行う柑橘産地を、関係機関と連携して支援していきます。

※「下関越冬甘熟みかんひとめぼれ」とは

早生・中生の温州みかんを、シートマルチの敷設や果実の袋かけ等を行い、通常より1カ月以上遅く収穫することで、濃厚な甘味と滑らかな口当たりが楽しめます。

食べた人に「ひとめぼれしてもらいたい」と、昭和61年に商品名を「ひとめぼれ」と命名し、平成26年に「やまぐちブランド」に登録されました。



総会の様子



「下関越冬甘熟みかんひとめぼれ」

《お問い合わせ先》

下関農林事務所農業部

TEL : 083-766-1206 FAX : 083-766-1184 メール : a17107@pref.yamaguchi.lg.jp